



2020年(令和2年)12月24日

報道各位

「デジタルサイネージアワード 2020」にて優秀賞を受賞

大広/大広 WEDO は、「デジタルサイネージアワード 2020」にて、当社が制作に携わった作品が屋外大型ビジョン部門の優秀賞を受賞いたしましたことをご報告いたします。

デジタルサイネージアワードは、(一社) デジタルサイネージコンソーシアムが主催し、公募したデジタルサイネージ作品の中から優秀な作品を選出・表彰することでデジタルサイネージ市場をさらに活性化していくことを目指すもので、9月～10月にかけて WEB 上で行った審査会でグランプリ 1 点と優秀賞 10 点が選出されました。

※受賞作に関する詳細は下記の通りです。

< 優秀賞 >

【屋外大型ビジョン部門】

広告主： 久光製薬

タイトル：久光製薬 渋谷スクランブル交差点前 LED 看板

本作品は、渋谷スクランブル交差点のシンボルマークとして長年親しまれてきた、久光製薬の「サロンパス」のネオン看板の LED ビジョンへのリニューアルをきっかけに、日中は大型看板として、夜間は、LED ビジョンとしての活用を計画していました。

通常のブルーとグリーンブランドカラーを映し出すビジョンは、コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の治療に従事する医療関係者に感謝の意を表し、「MAKE IT BLUE JAPAN 実行委員会」が展開する「LIGHT IT BLUE キャンペーン」に久光製薬が賛同することで、ブルー一色にライトアップする取り組みとして実施しました。

この「ブルーライトアップ」を実施したことにより、製薬会社として社会的意義のある施策となり、受賞に至りました。

詳細は [こちら](https://digital-signage.jp/openevent/award/2020winner/) (https://digital-signage.jp/openevent/award/2020winner/)

< 上記に関するお問い合わせ >